

令和6年度

咲くやこの花賞



美術部門
[現代美術]

野原万里絵
Nohara Marie



大衆芸能部門
[お笑いコンビ]

天才ピアニスト
竹内知咲、ますみ

©YOSHIMOTO KOGYO CO.,LTD.



音楽部門
[アーティスト]

アイナ・ジ・エンド
AiNA THE END

贈呈式当日は欠席となります



文芸その他部門
[小説]

蟬谷めぐ実
Semitani Megumi



演劇・舞踊部門
[歌劇]

翼 和希
Tsubasa Kazuki



大阪市「咲くやこの花賞」とは

大阪市は、創造的で奨励に値する芸術文化活動を通して、大阪文化の振興に貢献し、かつ将来の大阪文化を担うべき人材(個人または団体)に対し、一層の飛躍の期待を込めて「咲くやこの花賞」を贈呈しています。

スペシャルゲスト

平成23年度咲くやこの花賞
大衆芸能部門 [落語] 受賞

桂 吉坊
Katsura Kichibo

700名様
無料ご招待
〈全席自由席〉

令和6年度 咲くやこの花賞 贈呈式

令和7年 2月26日[水] 18:45~20:30 (開場18:00) 終了予定

[会場] 大阪市中央公会堂1F大集会室 [料金] 無料ご招待〈全席自由席・要事前申込〉

※インターネットにて事前にお申込みください。詳しくは裏面をご覧ください。応募者多数の場合は、抽選となります。

●受賞者活動紹介
&インタビュー

●スペシャルゲスト記念公演

出演: 桂 吉坊

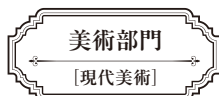
[主催] 大阪市

[企画運営] 一般社団法人 アーツインテグレート

令和6年度

咲くやこの花賞

受賞者

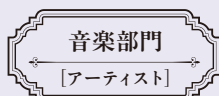
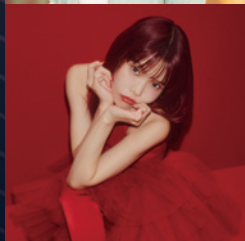


のほら まりえ
野原万里絵

1987年大阪市生まれ。2012年 Royal College of Art 交換留学、2013年京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻(油画)修了。

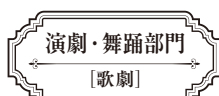
[主な展覧会]

2023 art resonance vol.01 「時代の解凍」 芦屋市立美術館/兵庫
ホルベインカラシップ成果展2023 N&A Art SITE/東京
Kyoto Art for Tomorrow 2023 一京都府新鋭選抜展—京都文化博物館/京都
個展「残映を編む」イチノジュウニのヨン/大阪
2022 VOCA展2022 現代美術の展望—新しい平面の作家たち—/上野の森美術館/東京 他



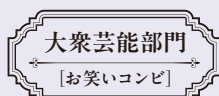
アイナ・ジ・エンド

2015年、楽器を持たないパンクバンド「BiSH」のメンバーとして始動、翌年メジャーデビュー。2021年、全曲作詞作曲の1stソロアルバム『THE END』をリリースし、ソロ活動を本格化。CM、映画など数々のタイアップ曲をリリースする。アーティスト活動と並行してミュージカルや映画で主演を務め、数々の賞を受賞。自身初の日本武道館公演のチケットはSOLD OUTとなり、自身初の海外ワンマン公演の開催、2025年1月から全国8都市を巡るツアーの開催を発表している。



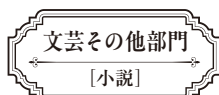
つばさ かずき
翼 和希

2013年4月、OSK日本歌劇団入団、日生劇場「レビュー春のおどり」で初舞台を踏む。劇団創立100周年の22年に、福井県越前市での1ヵ月公演「たけふレビュー」で大劇場公演初主演を果たす。23年10月開始の連続テレビ小説「ブギウギ」に主人公の先輩役で出演し、その熟演が評判を呼んだ。24年9月、トップスターに就任。10月の岩国公演を皮切りに25年1月のシンガポール公演、3月の名古屋・香川公演、4月の京都南座公演など国内外で就任記念公演を行い、6月に大阪松竹座、8月に新橋演舞場でお披露目公演を予定する。23年8月より、出身地枚方市のPR大使を務める。



てんさい
天才ピアニスト
たけうち ちさき
竹内知咲、ますみ

元々看護師を務めていたますみと高校の非常勤講師(理科)だった竹内が吉本興業のタレント養成所・NSCで出会い、2016年5月にコンビを結成。2022年に「第52回NHK上方漫才コンテスト」で優勝して以降、「女芸人No.1決定戦 THE W 2022」(2022年)、「第8回上方漫才協会大賞」大賞(2023年)、「令和5年度NHK新人お笑い大賞」(2023年)、「第59回上方漫才大賞」新人賞(2024年)など立て続けに賞レースを制す。



せみたに み
蟬谷めぐ実

1992年大阪府生まれ。早稲田大学文学部で演劇映像コースを専攻、文化文政期の歌舞伎をテーマに卒論を書く。2020年『化け者心中』で第11回小説野性時代新人賞を受賞し、デビュー。2021年に同作で第10回日本歴史時代作家協会賞新人賞、第27回中山義秀文学賞を受賞。2022年に刊行した『おんなの女房』で第10回野村胡堂文学賞、第44回吉川英治文学新人賞を受賞。2024年に刊行した『万両役者の扇』で第15回山田風太郎賞を受賞。他の作品に『化け者手本』などがある。

スペシャルゲスト



平成23年度 咲くやこの花賞
大衆芸能部門
[落語]受賞

かつら きちぼう
桂 吉坊

高校に在学中の平成11年1月10日、桂吉朝に入門し「桂吉坊」を名乗り、同年初舞台。高校を卒業後、桂米朝の元で三年間の内弟子修行を勤め、その後は古典落語を中心に高座に上がる。自身の会である「吉坊ノ会」を東京・大阪で開催するほか、研鑽会「坊ん倶楽」など落語会を繁昌亭はじめ全国各地で行う。雅楽や日本舞踊・能や文楽などの古典文化芸能のナビゲーター・対談なども数多く勤めるほか、あべの歌舞伎 晴の会「浮世咄一夜仇討」の脚本、創作浄瑠璃「赤頭巾孝行剪刀」を作。著書に『桂吉坊がきく藝』(ちくま文庫)

令和6年度 咲くやこの花賞 贈呈式

令和7年 2月26日[水] 18:45~20:30 (開場18:00) 終了予定

[会場] 大阪市中央公会堂
1F大集会室

◎Osaka Metro 御堂筋線・京阪電車京阪本線「淀屋橋」駅下車①出口
◎Osaka Metro 堺筋線・京阪電車京阪本線「北浜」駅下車②出口
◎京阪電車中之島線「なにわ橋」駅下車①出口

応募方法

下記のURLからご応募ください。(参加人数は2名まで)

応募先

<https://x.gd/knLkc>
スマートフォンご利用の方はこちらから▶



※応募者多数の場合は、抽選となります。※ご応募の際にいただいた個人情報は、本事業以外の目的には使用しません。※客席を含めた会場の映像・写真を、広報に際して使用することがあります。予めご了承ください。※未就学児の方もご入場いただけますが、他のお客様にご迷惑がかかる場合についてはご退場いただく場合があります。

お問合せ先

一般社団法人 アーツインテグレート TEL 06-6372-6707 [平日10:00~17:30] FAX 06-6372-3691

応募締切日
2月18日
[火]

700名様
無料招待
(全席自由席)

公式
HP

